

熊本大学拠点形成研究A
「HIV感染症に対する新たな治療・予防法の開発を目指す国際研究教育拠点」

平成24年度第4回 海外旅費支援 募集要項

以下の条件を満たす者で、平成25年1月1日から平成25年3月31日までに旅行を開始する海外旅費に係る支援を募集します。

条 件:

- 1) 対 象 者: 本拠点形成メンバー研究室に所属する熊本大学大学院医学教育部・エイズコースの博士課程学生、Research Specialist、研究員(若手特任教員を含む)であり、熊本大学に身分がある者(40歳未満)
- 2) 目 的: (1)本拠点に関連するエイズ研究の成果発表のための学会・シンポジウム等への出席。
本人が1st authorとして発表しない学会等への出席は認めません。
(2)本拠点に関連するエイズ研究のため。
- 3) 費用総額: 30万円程度までの海外出張であること(できるだけ格安航空チケットなどを購入してください。)。ただし、共同研究等で滞在期間が数週間になる場合は、宿泊費を減額の上、30万円程度を超える場合を認めることがある(長期になる場合はGCOEの方で申請してください。)

応募締切: 11月30日(金) まで【期日厳守】

応募方法: 1)申請書、2)必要添付資料を、メールにて高田(s-takata@kumamoto-u.ac.jp)へお送りいただくか、または、エイズ学研究センター3階事務室宛に学内便で送る場合には、応募したことを上記メールアドレスへ必ずお知らせください。

採択通知: 12月上旬頃までに応募者と指導教員に連絡します。

- 注意事項:**
- 1)応募者数が多い場合は、本事業との関連性の程度、学会発表の内容(研究内容のレベルの高さなど)を総合的に判断して決定します。本拠点形成に必要なと思われるものを選んで応募してください。**原則一人あたり年1回の支援です。**
 - 2)非HIV研究(例えば他の感染症や悪性腫瘍に係るもの)の発表支援については、(1)研究内容がエイズとの直接的な関連性が十分有るか、(2)研究の質が高いかなどを評価し、採択を判定します。この場合、現在の申請書以外に、発表する研究内容を明らかにする資料の提出を求めることがあります。
 - 3)更に予算が足りなくなる場合は、HIV研究も研究の質を評価して、採択を決めます。
 - 4)出張終了後、報告書を1ヶ月以内に提出していただきます。